



令和5年6月30日

各位

上場会社名 株式会社レイ  
代表者 代表取締役社長 分部 至郎  
(コード番号 4317)  
問合わせ先責任者 取締役 天野 純  
(TEL 03-5410-3861)

### 業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

令和5年2月20日公表に公表いたしました令和5年2月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 令和5年2月期（令和4年3月1日～令和5年2月28日）通期連結業績予想数値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 12,000	百万円 1,000	百万円 1,000	百万円 660	円 銭 46.06
実績 (B)	12,450	1,398	1,401	715	49.94
増減額 (B-A)	450	398	401	55	
増減率 (%)	3.8	39.9	40.1	8.4	
(ご参考) 前期実績 (令和4年2月期)	11,051	730	837	544	38.01

#### 2. 差異の理由

令和5年2月期の通期連結業績につきましては、前回発表時点においては、令和5年4月14日付「第三者調査委員会の設置に関するお知らせ」で開示いたしました当社従業員による会社資金の詐取が行われていた事実（以下、「本件事案」という。）を想定しておらず、本件事案の過大に計上された売上原価を取り消したこと及び広告ソリューション事業のSP（セールスプロモーション）・イベント部門、テクニカルソリューション事業の映像機器レンタル部門の業績が、新型コロナウイルス感染症の影響が緩和されたことに伴い業績の回復が想定以上であったこと等により、営業利益、経常利益ともに前回発表予想を上回る結果となりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、本件事案に伴い、当該従業員等に対する債権を計上し、回収可能性に懸念があると見込まれる額を特別損失として計上したことに伴い上記結果となりました。

以上